

2015 賀川記念館 since 1909

KAGAWA MEMORIAL CENTER

総合研究所 《講座》《研修》《研究》 公開プログラム

リーダーシップ養成

東日本大震災をどのように受け止めたらよいのでしょうか。また、地域にどのように向き合うことができるのでしょうか。

私たちに与えられたさまざまな課題を学ぶプログラムを用意いたしました。ともに学び、ともに語り合い、ともに生きるために、賀川記念館と一緒に歩みませんか？

暮らしと火水木風土



現代社会とキリスト教

地域とつながる

賀川と差別

国権と良心

今回の講師は種谷俊一氏です。種谷氏は1970年学園紛争に参加して警察に追われた高校生2名をかくまい、「犯人蔵匿罪」にあたるとして罪に問われ、日本の法体系で初めて「牧会権 (ぼくかいけん)」が議論された裁判を闘われた方です。

「誰かを救おうとするなら、その人の共犯者になること」
一人の高校生を救うために逮捕された種谷氏の言葉です。

戦後70年、今日本がゆれています。二度と過去の間違いを繰り返さぬように、もう一度国権と私たちの良心について考えたいと思います。

講師 **種谷 俊一** 元日本基督教団牧師

講師プロフィール 同志社大学神学部大学院修士課程終了後、愛媛県宇和島信愛教会から始まって四つの教会の伝道師、牧師を歴任。兼務の幼稚園・保育園長や母子福祉施設の寮長、今は但馬地区にある神戸聖隷事業団の但馬地区の施設群の「地の塩伝道所」の協力牧師である。88才。著書の「国権と良心」(新教出版社)は種谷先生の裁判の記録です。



7/11

2015年 7月 11日(土) 14:00 ~ 16:00

参加費：500円 (参加お申し込みは賀川記念館事務局まで、お名前、ご連絡先をメール・fax・telにてお知らせください。)

会場：賀川記念館 4F メモリアルホール 神戸市中央区吾妻通 5-2-20

事務局：電話：078-221-3627 E-mail：office@core100.net ※駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用下さい。